



八工大と八学短大 単位互換で協定

幅広い授業履修
4月ごろ可能に

八戸工業大(長谷川明学長)と八戸学院大短期大学部(外崎充子学長)は12日、単位互換に関する協定を締結した。学生が互いの授業を履修することが可能になる。同短期大学部が他法人の大学と単位互換を実施するのは初めて。

互いの講義を受けることができる。受け入れ先で取得した単位は、自身が所属する大学、短期大学部の単位として扱うことが可能。

調印式は八戸学院大で行われた。長谷川学長は「協定によって、両校のカリキュラムをより充実させることができ、幅広い分野の人材を育てられる」と強調。外崎学長は「若い学生同士が交流することは互いの学校にとって意義がある」と述べ積極的に単位互換を活用したい考えを示した。

(福田駿)